

令和8年度交通信号工事士等 技能検定試験のご案内

交通信号技士
交通信号工事士
交通信号設計士
交通信号監理士
交通信号保守診断士

一般社団法人全信工協会



〒108-0073

東京都港区三田三丁目4番12号 三田MTビル5F

TEL : 03-6659-3586

FAX : 03-6809-5088

メール : info@zenshinko.jp

ホームページ : <https://www.zenshinko.jp>

「令和8年度交通信号工事士等技能検定試験のご案内」

1 技能検定制度の概要

当協会の交通信号工事士等技能検定制度により認定した資格「交通信号工事士」及び「交通信号設計士」については、次のとおり、三都県において信号工事等に従事する者の資格要件となっております。

発注者	資格要件	
	資格名	内容
警視庁	交通信号工事士	警視庁が管理する交通信号施設に他機関・団体が何らかの施設を設置する場合の工事施工に従事する者
	交通信号設計士	受託設計業務の業務責任者
静岡県警	交通信号工事士	保守点検業務に従事する者
三重県警	交通信号工事士	工事施工及び保守点検業務に従事する者

また、令和2年度からは、多くの都道府県警察において当協会が認定する交通信号関係の資格を活用していただくため、これまで運用してきた技能検定制度を全面改正し、交通信号施設関係業務における認定資格の位置付けを明確にした新たな技能検定制度により運用し実施しております。

2 資格の種類等

資格名	資格の位置付け
交通信号技士	交通信号施設に係る調査・設計業務及び施工・点検業務について基礎的な知識を有する者であることを認定するもの
交通信号工事士	交通信号施設に係る施工・点検業務について基礎的な知識と技能を有し、交通信号施設に係る施工・点検業務に従事できる者であることを認定するもの (交通信号技士の上位資格)
交通信号設計士	交通信号施設の設置に係る調査及び設計に豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって交通信号施設に係る調査・設計業務に関して、これを遂行し、管理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの (交通信号技士の上位資格)
交通信号監理士	交通信号施設に係る施工・点検業務に豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって交通信号施設に係る施工・点検及び管理業務に関して、これを遂行し、監理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの (交通信号工事士の上位資格)
交通信号保守診断士	交通信号施設の保守点検・診断業務に係る豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって現に設置・運用されている交通信号施設の保守点検・診断業務に関して、これを遂行し、管理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの (交通信号技士の上位資格)

3 技能検定試験の実施日時及び場所

(1) 試験実施日 令和8年9月13日(日)

(2) 試験地

試験地は、次のとおりです。

札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、福岡市

(3) 試験場所

試験場所は、7月中旬に全信工協会ホームページに掲載するとともに、8月下旬に送付する受験票に記載いたします。

(4) 試験時間等

試験時間は、次のとおりです。

資格名	受付時間(20分)	学科試験(90分)	実務試験(60分)
交通信号技士	13:20~13:40	事前説明 13:40~13:45 試験時間 13:45~15:15	なし
交通信号工事士			事前説明 15:25~15:30 試験時間 15:30~16:30
交通信号設計士			
交通信号監理士			
交通信号保守診断士			

(5) その他

緊急事態宣言及び大雨特別警報(レベル5)が、試験地に発令された場合、その試験地のみ当該年度の試験を中止します。

また、試験中止の場合は、受験料を返金いたします。(振込手数料は、本会が負担します。)

4 受験資格と試験の一部免除

(1) 受験資格

各資格の受験資格は、次表のとおりです。

資格名	受験資格
交通信号技士	なし
交通信号工事士	交通信号施設に係る施工・点検業務に関し、4年以上の実務経験を有すること
交通信号設計士	交通信号施設に係る調査・設計業務に関し、8年以上又は「交通信号技士」若しくは「交通信号工事士」の資格取得後4年以上の実務経験を有すること
交通信号監理士	交通信号施設に係る施工・点検業務に関し、8年以上又は「交通信号工事士」の資格取得後4年以上の実務経験を有すること
交通信号保守診断士	交通信号施設に係る保守点検・診断業務に関し、8年以上又は「交通信号工事士」の資格取得後4年以上の実務経験を有すること

(2) 試験の一部免除

ア 学科試験の免除

資格名	対象者
交通信号工事士 交通信号設計士 交通信号監理士 交通信号保守診断士	令和7年度の該当資格の学科試験に合格した者

イ 実務試験の免除

資格名	対象者
交通信号工事士 交通信号設計士 交通信号監理士 交通信号保守診断士	令和7年度の該当資格の実務試験に合格した者

5 技能検定試験の受験申請

(1) 受験申請期間

令和8年6月1日（月）～7月10日（金）まで（当日消印有効）

(2) 受験料及び振込先

受験料及び振込先は、次のとおりです。

なお、納付された受験料は、「交通信号施設関係業務に係る技能検定規程」第21条第2項のとおり、本会の責めに帰すべき事由により交通信号工事士等技能検定試験を実施しなかった場合を除き返還いたしません。

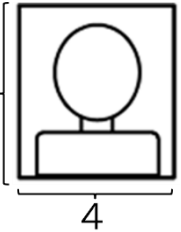
また、受験料は、会社でまとめて納付することも可能ですが、その場合は申請者の氏名及び内訳書（様式は問いません。）を添付して下さい。

資格名	会員（税込）	一般（税込）	振込先
交通信号技士	7,700 円	11,000 円	銀行名：三菱 UFJ 銀行田町支店 預金番号：普通：0180155 口座名義：一般社団法人全信工協会
交通信号工事士	9,900 円	13,200 円	
交通信号設計士	11,000 円	14,300 円	
交通信号監理士			
交通信号保守診断士			

(3) 受験申請に必要な書類等

受験申請に必要な書類は次のとおりです。

なお、「令和8年度交通信号工事士等技能検定受験申請書」及び「実務経験経歴申告書」の様式は、当協会ホームページの「令和8年度交通信号工事士等技能検定試験案内」からダウンロードして使用することもできます。

申請書等		部数	備考
技能検定試験受験申請書		1部	別記様式1のとおり
写 真		2枚	<p>①写真の基本的な構図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1枚は受験申請に直接またはデータで貼付 ・1枚は、小袋等に入れ汚損しない方法で添付 ・裏面に氏名を記載すること ・申請前3か月以内に撮影した鮮明なもの ・写真を印刷する場合は写真専用紙 ・縦30mm、横24mm（縦横比率5：4） ・上三分身（胸から上） <p>（顔の長さが縦の長さの概ね50%～60%を目安）</p>  <p>②その他構図等の条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無帽・正面・無地背景 ・頭の上に空間があること <p>写真が不適切な場合は再提出をお願いすることがあります</p>
実務経験経歴申告書		1部	<ul style="list-style-type: none"> ・別記様式2のとおり ・別表1の受験資格に係る各資格の実務経験を申告するものです。 ・後日、虚偽が判明した場合、合格の取り消し等の処分があるので注意してください。
添付書類	現住所が確認できる次のもののうち1点のコピー ・マイナンバーカード ・運転免許証 ・住民票	1部	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードについては表面のみをコピーしてください。 ・運転免許証の裏面の住所が異なる場合は、裏面のコピーを合わせて添付してください。
	交通信号工事士等の資格之証の表面のコピー	1部	複数の資格之証をお持ちの場合は全て添付してください
	令和7年度交通信号工事士等技能検定試験の合否通知書のコピー	1部	令和7年度交通信号工事士等の科目試験合格書をお持ちの場合は添付してください。

（4）申請書提出先

申請書提出先	備考
〒108-0073 東京都港区三田三丁目4番12号 三田MTビル 5F 一般社団法人全信工協会 電話：03-6659-3586	<ul style="list-style-type: none"> ・「簡易書留郵便」、「レターパック」で郵送すること。 ・提出された書類は、一切返却しません。 ・個人情報、当該目的以外には、使用いたしません。

（5）受験票の送付

受験票は、受験申請期間終了後、書類審査後に当該申請者の会社宛てに送付します。

6 試験問題の形式と範囲

- (1) 「交通信号技士」は、学科試験のみとし、他の資格は、学科試験及び実務試験により実施する。
- (2) 学科試験は、四肢択一式とする。
- (3) 実務試験は、記述式とする。
- (4) 試験問題数と試験時間
学科試験は、30問、試験時間は、90分とする。
実務試験は、2問、試験時間は、60分とする。
- (5) 試験問題の範囲
試験問題の範囲は、交通信号施設関係業務に係る技能検定規程、別表1「試験の要件」に示すとおりです。

7 合格基準

合格基準は60%以上です。

8 試験問題の解答等

- (1) 試験問題の解答
試験実施後1週間以内に全信工協会ホームページ上で公表します。
- (2) 合否の通知
1月上旬に全信工協会ホームページ上で合格者の受験番号を公表します。
- (3) 合否通知書の発送
1月中旬に合否通知書を受験者に送付する予定です。
- (4) 交通信号資格之証の発送
1月上旬に合格者に交通信号資格之証を送付する予定です。

9 資格の有効期限

資格の有効期限は、次のとおりです。

資格名	資格の有効期限	備考
交通信号技士	永年	—
交通信号工事士 交通信号設計士 交通信号監理士 交通信号保守診断士	5年	交通信号資格之証の交付日の年度末最終日から起算し5年以内に当協会が主催する更新講習を受講しなければ、資格は失効し、「交通信号技士」としての資格となります

10 過去問題の公表

令和3年度～令和7年度の試験問題及び解答例は、全信工協会ホームページに掲載しておりますので、受験勉強の参考にしてください。

1.1 参考図書

各資格の参考図書は次のとおりです。

資格名	参考図書
交通信号技士	交通信号工事施工ハンドブック 交通信号工事安全必携 信号機なんでも読本（日本交通管理技術協会 HP からダウンロード）など
交通信号工事士	交通信号工事施工ハンドブック 交通信号工事安全必携 信号機なんでも読本（日本交通管理技術協会 HP からダウンロード） 道路交通技術必携（第4編）（交通工学研究会発行）など
交通信号設計士	交通信号工事施工ハンドブック 交通信号工事設計ハンドブック 道路交通技術必携（第4編）（交通工学研究会発行）など
交通信号監理士	交通信号工事施工ハンドブック 交通信号工事設計ハンドブック 交通信号施設保守点検ハンドブック 交通信号工事安全必携 道路交通技術必携（第4編）（交通工学研究会発行）など
交通信号保守診断士	交通信号工事施工ハンドブック 交通信号施設保守点検ハンドブック 交通信号工事安全必携 道路交通技術必携（第4編）（交通工学研究会発行）など

1.2 ハンドブック等の販売

当協会では、交通信号関係業務に携わっている方々のために、ハンドブック等を販売しておりますので、受験の参考資料として、活用いただければと思います。

なお、ハンドブック等のご注文は、全信工協会ホームページから申し込んでください。

また、受験料とまとめて振込が可能ですので、その旨通信欄に記入し、ご注文をお願いいたします。（書籍の発送は、入金確認後となりますのでご了承ください）

名 称	区 分	価 格
交通信号工事施工ハンドブック（平成31年版）	会員価格	1,650円（税込、送料別）
交通信号施設保守点検ハンドブック（平成28年版）	一般価格	3,300円（税込、送料別）
交通信号工事設計ハンドブック（令和3年度版）	一般価格	3,300円（税込、送料別）
交通信号工事安全必携（2023年度版）	会員価格	1,100円（税込、送料別）
	一般価格	1,650円（税込、送料別）

別表 1

資格	試験の要件
交通信号技士	<ol style="list-style-type: none"> 1 交通信号施設の設置・運用に係る法令、規則、基準等に関する知識を有することを確認するものであること 2 交通信号施設の仕様や材料に関する基礎的な知識を有することを確認するものであること 3 交通信号施設の施工・点検業務に係る基礎的な知識を有することを確認するものであること 4 交通信号施設の調査・設計業務に係る基礎的な知識を有することを確認するものであること
交通信号工事士	<ol style="list-style-type: none"> 1 交通信号施設の設置・運用に係る法令、規則、基準等に関する知識を有することを確認するものであること 2 交通信号施設の仕様や材料に関する基礎的な知識を有することを確認するものであること 3 交通信号施設の設置工事に係る基礎的な知識を有することを確認するものであること 4 交通信号施設の設置工事に係る安全管理について、基礎的な知識を有することを確認するものであること 5 交通信号施設の施工状況について、設計図書に基づき点検できる能力を有することを確認するものであること 6 交通信号施設の設置・運用に係る実務的な知識及び交通工学の基礎的な知識を有することを確認するものであること 7 交通信号施設の施工・点検業務について、一定の実務経験を有することを確認するものであること 8 交通信号技士の「試験の要件」を満たす知識を有することを確認するものであること
交通信号設計士	<ol style="list-style-type: none"> 1 交通信号施設の設置・運用に係る法令、規則、基準等について幅広い知識を有することを確認するものであること 2 交通信号施設の設置・運用に係る交通工学の専門知識を有することを確認するものであること 3 交通信号施設の設置工事に係る基礎的な知識を有することを確認するものであること 4 交通信号施設の工事設計のための道路及び交通環境の調査について、専門的な知識を有することを確認するものであること 5 交通信号施設の工事設計図書の作成に係る専門的な知識及び技術を有することを確認するものであること 6 交通信号施設の調査・設計業務について、相当の実務経験を有することを確認するものであること 7 交通信号技士の「試験の要件」を満たす知識を有することを確認するものであること

資 格	試 験 の 要 件
交通信号監理士	<ol style="list-style-type: none"> 1 交通信号施設の設置・運用に係る法令、規則、基準等について、幅広い知識を有することを確認するものであること 2 交通信号施設の設置工事に係る安全管理について、幅広い知識を有することを確認するものであること 3 交通信号施設の設置工事について、監理できる能力を有することを確認するものであること 4 交通信号施設の設置工事について、施工管理ができる能力を有することを確認するものであること 5 施工した交通信号施設の機能及び性能の検査・点検に係る知識と技術を有することを確認するものであること 6 交通信号施設の設置・運用に係る交通工学の専門知識を有することを確認するものであること 7 交通信号施設の施工・点検業務について、相当の実務経験を有することを確認するものであること 8 交通信号技士の「試験の要件」を満たす知識を有することを確認するものであること
交通信号保守診断士	<ol style="list-style-type: none"> 1 交通信号施設の設置・運用に係る法令、規則、基準等について、幅広い知識を有することを確認するものであること 2 交通信号施設の保守点検・診断に係る技術知識を有することを確認するものであること 3 交通信号施設の保守点検・診断に使用する計測機器等に関する知識を有することを確認するものであること 4 交通信号施設の保守点検・診断に際し、適切な手法を選定できることを確認するとともに、異常の程度や必要な措置の緊急度を的確に判断できることを確認するものであること 5 交通信号施設の保守点検・診断時の安全管理に関する知識を有することを確認するものであること 6 交通信号施設の設置・運用に係る交通工学の専門知識を有することを確認するものであること 7 交通信号施設の保守点検・診断業務について、相当の実務経験を有することを確認するものであること 8 交通信号技士の「試験の要件」を満たす知識を有することを確認するものであること

令和 8 年度交通信号工事士等技能検定試験受験申請書

写真
タテ 30mm
ヨコ 24mm
裏面に氏名を
記入のこと
5(3) を参照

	交通信号技士		交通信号設計士
	交通信号工事士		交通信号監理士
			交通信号保守診断士

(左欄には該当受験資格を○で記入してください。)

一般社団法人全信工協会 殿

令和 8 年 月 日

申請者	フリガナ	
	氏 名	
	生年月日	昭和・平成 年 月 日
	住 所	〒 —
	携帯電話の番号	() —
	連絡先メールアドレス	@
	交通信号工事士等を保有する 場合の資格名・資格番号	資格名： 資格番号：
勤務先	会 社 名	
	支社・支店・営業所名	
	住 所	〒 —
	電 話	() —
	連絡担当者	所属 氏名 電話番号 メールアドレス @
振 込	振込名義人名： 振込金額： 振込予定日： 年 月 日	
	試 験 地	
	科目免除の有無	<input type="checkbox"/> ：有 (有の場合) <input type="checkbox"/> ：学科試験 <input type="checkbox"/> ：実務試験 <input type="checkbox"/> ：無
備 考	(資格之証の送付先を勤務先以外に希望する場合の住所、電話番号、会社名等)	

実務経験経歴申告書

	交通信号工事士		交通信号設計士
	交通信号監理士		交通信号保守診断士

(左欄に該当受験資格を○で記入してください。)

一般社団法人全信工協会 殿

令和8年 月 日

住 所

氏 名

証明代表者名

(会社で証明する場合は代表者名、個人の場合は自署)

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

資格名	必要な業務	会社名 (注1)	期 間 (注2)	期間計
工事士 監理士	施工・点検業務		年 月 ~ 年 月	年 月間
			年 月 ~ 年 月	
設計士	調査・設計業務		年 月 ~ 年 月	年 月間
			年 月 ~ 年 月	
保守診断士	保守・診断業務		年 月 ~ 年 月	年 月間
			年 月 ~ 年 月	

(注1) 経歴が前会社を含む場合は2段で記入をお願いします。

(注2) 実務経験年数は、令和8年9月1日現在で記入をお願いします。